

9月19日は「敬老の日」(老人週間:9月15日~21日)

敬老の日にちなみ、市内のご長寿さんを紹介します。

市内の満99歳以上の人 男性…16人 女性…100人

市内の最高齢の人 男性…103歳 女性…109歳

※年齢は令和4年度の満年齢、令和4年8月1日時点の集計

おか だ よし ゆき

岡田善之さん(今岡町)にお話を聞きました



大正12年に豊田市で生まれ、6歳から刈谷市で祖父らと一緒に暮らすことになった岡田さん。小さい頃は恥ずかしがり屋で、人前が出るのがとても苦手でした。入学式では名前を呼ばれたら大きな声で返事をするように教えられたものの、うまくできずに他の生徒の後ろに隠れてしまったそうです。

トヨタ車体で勤務した後、80歳頃まで庭木剪定の仕事をされ、最近では畑で3時間ぐらい農作業をしているとのこと。長寿の秘訣を尋ねると、「これとってないけれど、野菜を育てることかな」と笑顔で答えてくれました。趣味の短歌づくりを、家族とともに試行錯誤しながら楽しむのも頭を使って良いと教えてくれました。

印象深い思い出として、戦時中に見た東京下町の風景を挙げ、壁だけ残された蔵がぼつんぼつんと立っている様子に敗戦を悟ったと語ってくれました。続けて、「ロシアの侵攻を受けているウクライナ情勢と重なる。若い世代の人たちには、平和な日本を守ってほしい」と力強く話されました。

問 長寿課 (☎62-1063)

高齢者のインフルエンザ予防接種

問 保健センター (☎23-8877) ID 1003416

時 10月1日(出)~令和5年1月31日(火) (医療機関の休診日を除く)

場 刈谷・知立・高浜市の指定医療機関

対 市内在住で次のいずれかに該当する人 (年齢は接種時点)

- ▶ 満65歳以上
- ▶ 満60歳以上65歳未満の人で、心臓・腎臓・呼吸器の機能に自己の身の日常生活活動が極度に制限される程度の障害を有する人や、ヒト免疫不全ウイルスにより免疫機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害を有する人

※対象者には、予診票兼接種券が9月中旬に届きます。転入などで予診票がない人は保健センターへ。

¥ 1,000円

他 ▶ 医療機関によっては事前に接種の予約が必要な場合があります。

▶ 刈谷・知立・高浜市の指定医療機関以外で接種を希望する人は、事前に保健センターへ申請が必要です。

▶ 他の予防接種との接種間隔制限はありません (新型コロナワクチンとの間隔制限は撤廃されました)。

◆ 次の人は無料です

① 令和4年度市民税非課税世帯 (住民票上の世帯全員が非課税) の人

② 生活保護受給世帯および中国残留邦人等に対する支援給付の受給世帯の人

申 ①…事前に申請書 (保健センターで配布・郵送可・市HPでダウンロード可) を郵送または直接、保健センター (〒448-0858 若松町3-8-2) へ。

※②の人は申請不要 (あらかじめ無料券を同封)

※令和3年度に無料券を発行した人には、予診票に申請書を同封しています。

※令和4年1月2日以降に刈谷市へ転入した人は、令和4年1月1日現在の住所地が発行する世帯全員の非課税証明書と申請書を保健センターへ。

